



平成25年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年9月28日

上場会社名 山下医科器械株式会社

上場取引所 東

コード番号 3022 URL <http://www.yamashitaika.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山下 尚登

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 伊藤 秀憲

TEL 092-726-8200

四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第1四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第1四半期	10,791	10.7	119	—	142	—	79	—
24年5月期第1四半期	9,745	9.0	△12	—	6	—	△1	—

(注) 包括利益 25年5月期第1四半期 99百万円 (—%) 24年5月期第1四半期 △21百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第1四半期	31.13	—
24年5月期第1四半期	△0.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第1四半期	14,423	5,112	35.4	2,002.75
24年5月期	16,575	5,074	30.6	1,987.77

(参考) 自己資本 25年5月期第1四半期 5,111百万円 24年5月期 5,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	24.00	24.00
25年5月期	—	—	—	—	—
25年5月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,002	△2.9	27	△85.6	64	△72.4	29	△77.0	11.51
通期	43,316	△2.4	234	△47.3	307	△41.5	154	△23.4	60.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会社方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期1Q	2,553,000 株	24年5月期	2,553,000 株
② 期末自己株式数	25年5月期1Q	890 株	24年5月期	890 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期1Q	2,552,110 株	24年5月期1Q	2,552,110 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
仕入及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景とした穏やかな内需の回復が見られた一方、電力供給の制約やデフレの長期化に加え、海外景気の停滞と円高の影響による輸出の減速などにより、不安定な状況で推移しました。

医療業界におきましては、政府が定めた「日本再生戦略」の柱として、医療分野の活性化に向けた一段の規制緩和が盛り込まれ、医薬品・医療機器産業について将来の成長分野としての明確な位置づけがなされました。一方、平成24年4月に実施された診療報酬改定におきましては、総額は微増となったものの医療材料の償還価格は引下げとなり、当社グループが属する医療機器販売業界では、業者間の販売競争が一層激しくなっております。

このような状況の下、当社グループでは、取引先医療機関とのリレーション強化によるいち早いニーズの把握と、スピード感ある高度な総合医療支援サービス提供を実現すべく、本部営業支援体制の強化と人材の育成に取り組んでおります。特に本年度は、商品企画と物流機能の統合化や医療ICT（情報通信技術）事業の企画運営機能の強化による提案型営業の強化と新たなマーケットの開拓を推進しております。またSPD（病院内医療材料の包括管理受託業務）事業を統合するSPDセンター（佐賀県鳥栖市）を拡張し、医療機関の業務効率化とコスト削減ニーズに応え、契約施設の増加による医療機器消耗品等の基盤商品の販売強化に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は107億91百万円（前年同四半期比10.7%増）となり、利益面につきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加により営業利益は1億19百万円（前年同四半期は12百万円の営業損失）、経常利益は1億42百万円、（前年同四半期比2,031.4%増）、四半期純利益は79百万円（前年同四半期は1百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 医療機器販売業

医療機器販売業のうち一般機器分野では、取引先医療機関の設備投資案件の増加に伴う、手術用顕微鏡システムや超音波画像診断装置等の医療機器備品および理化学機器等の売上増加により18億67百万円（前年同四半期比19.3%増）となりました。一般消耗品分野では、SPD契約施設の増加等に伴う医療機器消耗品の売上やSPD管理料の増加により55億27百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。低侵襲治療分野では、主としてIVE（内視鏡処置用医療材料）やIVR（X線透視下での治療用医療材料）等の低侵襲治療用医療材料の売上増加により24億40百万円（前年同四半期比14.0%増）となりました。メディカルサービス分野では、病院増改築に伴う医療ガス設備工事の増加や、MRI（磁気共鳴画像装置）等の放射線機器の売上増加等により6億68百万円（前年同四半期比14.0%増）となりました。医療情報分野では、電子カルテシステム等の売上増加により2億35百万円（前年同四半期比1.3%増）となりました。この結果、医療機器販売業の売上高は107億39百万円（前年同四半期比10.9%増）、セグメント利益は2億69百万円（前年同四半期比96.2%増）となりました。

② 医療モール事業

医療モール事業におきましては、主として賃料収入により売上高は10百万円（前年同四半期比28.2%増）、セグメント損失は9百万円（前年同四半期は12百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は144億23百万円となり、前連結会計年度末に比べて21億51百万円減少いたしました。流動資産は、主に現金及び預金の減少等により111億78百万円となりました。

(負債の部)

負債は、支払手形及び買掛金の減少により、前連結会計年度末に比べて21億90百万円減少し、93億10百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べて38百万円増加し、51億12百万円となり、自己資本比率は35.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の連結業績予想につきましては、平成24年7月11日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,233,118	1,894,005
受取手形及び売掛金	7,323,219	7,298,045
有価証券	800,000	—
商品	1,586,190	1,632,993
その他	395,316	364,140
貸倒引当金	△9,920	△10,256
流動資産合計	13,327,923	11,178,928
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,193,508	2,193,508
減価償却累計額	△1,088,001	△1,107,843
建物及び構築物(純額)	1,105,506	1,085,665
土地	1,446,085	1,446,085
建設仮勘定	21,688	37,217
その他	530,724	531,788
減価償却累計額	△453,730	△462,291
その他(純額)	76,994	69,497
有形固定資産合計	2,650,275	2,638,465
無形固定資産	92,716	83,127
投資その他の資産		
投資有価証券	145,835	177,107
その他	358,371	345,525
投資その他の資産合計	504,206	522,632
固定資産合計	3,247,198	3,244,226
資産合計	16,575,122	14,423,155
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,102,394	8,545,829
未払法人税等	257,573	9,520
賞与引当金	412,320	86,270
その他	485,262	413,057
流動負債合計	11,257,550	9,054,677
固定負債		
退職給付引当金	7,586	17,664
その他	235,296	237,839
固定負債合計	242,882	255,504
負債合計	11,500,433	9,310,182

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	494,025	494,025
資本剰余金	627,605	627,605
利益剰余金	3,890,928	3,909,113
自己株式	△971	△971
株主資本合計	5,011,587	5,029,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,413	81,471
その他の包括利益累計額合計	61,413	81,471
少数株主持分	1,687	1,729
純資産合計	5,074,689	5,112,972
負債純資産合計	16,575,122	14,423,155

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)
売上高	9,745,128	10,791,082
売上原価	8,594,264	9,502,117
売上総利益	1,150,863	1,288,965
販売費及び一般管理費	1,163,628	1,169,332
営業利益又は営業損失(△)	△12,765	119,632
営業外収益		
受取利息	429	1,188
受取配当金	1,286	797
仕入割引	11,527	13,687
受取手数料	2,257	3,681
その他	5,469	5,566
営業外収益合計	20,969	24,922
営業外費用		
支払利息	627	645
その他	909	1,817
営業外費用合計	1,537	2,463
経常利益	6,666	142,092
特別利益		
投資有価証券売却益	3,375	—
特別利益合計	3,375	—
税金等調整前四半期純利益	10,042	142,092
法人税、住民税及び事業税	10,089	5,869
法人税等調整額	1,429	56,746
法人税等合計	11,519	62,615
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,477	79,476
少数株主利益	449	41
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,926	79,435

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,477	79,476
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,177	20,057
その他の包括利益合計	△20,177	20,057
四半期包括利益	△21,654	99,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,104	99,493
少数株主に係る四半期包括利益	449	41

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社においては主に事業所別に、連結子会社においては個別に報告を受け、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

これらの事業セグメントを製品・サービスの類似性から、集約基準及び量的基準に基づいて集約したうえで、「医療機器販売業」及び「医療モール事業」の2つを報告セグメントとしております。

「医療機器販売業」は、主に医療機器メーカーより仕入れた医療機器を、病院をはじめとする医療機関等に販売しております。「医療モール事業」は、複数のクリニックが同一敷地内に立地し、各診療科の専門医が医療サービスを提供する複合型医療施設の運営を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	9,659,831	8,082	9,667,914	77,213	—	9,745,128
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26,845	—	26,845	48,853	△75,698	—
計	9,686,676	8,082	9,694,759	126,067	△75,698	9,745,128
セグメント利益又は 損失(△)	137,126	△12,939	124,186	11,985	△148,937	△12,765

(注) 1 「その他」の区分は、自社開発製品である整形外科用インプラントやプライベートブランド製品を製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△148,937千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△152,195千円、棚卸資産の調整額3,258千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社（提出会社）の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	10,724,822	10,365	10,735,187	55,895	—	10,791,082
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,886	—	14,886	820	△15,706	—
計	10,739,708	10,365	10,750,073	56,716	△15,706	10,791,082
セグメント利益又は 損失(△)	269,036	△9,157	259,878	823	△141,069	119,632

(注)1 「その他」の区分は、主として自社開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△141,069千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△141,221千円、棚卸資産の調整額152千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社(提出会社)の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

仕入実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	機器	2,396,159	2,770,541	115.6
	消耗品	6,009,820	6,554,862	109.1
	医療情報	175,041	180,741	103.3
	小計	8,581,021	9,506,145	110.8
その他		92,200	42,458	46.0
セグメント間内部取引額		△75,698	△15,207	20.1
合計		8,597,523	9,533,396	110.9

(注) 上記金額は実際仕入額であり、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	一般機器分野	1,565,056	1,867,651	119.3
	一般消耗品分野	5,160,591	5,527,121	107.1
	低侵襲治療分野	2,141,298	2,440,083	114.0
	メディカルサービス分野	586,815	668,913	114.0
	医療情報分野	232,914	235,938	101.3
	小計	9,686,676	10,739,708	110.9
医療モール事業		8,082	10,365	128.2
その他		126,067	56,716	45.0
セグメント間内部取引額		△75,698	△15,706	20.7
合計		9,745,128	10,791,082	110.7

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。